



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 21

平成30年6月26日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

葦山社会科見学。班ごと計画通りに学べたかな？

修学旅行が6年生にとって最大の学年行事なら、この社会科見学はそのリハーサルといえるものです。行く場所は、修学旅行は大会、社会科見学は田園地帯と大いに違いますが、**班で時間を守り、協力して学ぶ**という点では全く変わりありません。

反射炉スタートと葦山時代劇場スタートの二つのコースに分けられました。スタートはクイズに全問正解した班からスタートできます。解答した瞬間、「よっしゃ！スタートできる！○番だ！」と競争意識を感じさせる班が多かったです。

反射炉では、予想より小さかったという声が聞かれました。新しい反射炉ガイダンスセンターで**映像を見たり**、写真を見たりしながら熱心に見学する姿が見られました。(大砲にまたがって大きさを味わう子もいたようです。) また、江川邸では、江川太郎左衛門英龍の功績、扉式になっている雨戸などの建物の工夫、江川邸が今でも代々受け継がれていることなどの説明を受けメモを取っている姿が見られました。反射炉に比べ、この江川邸では、**庭と邸宅の広さ**に驚く児童も多かったようです。この日は、修善寺小、桑村小、清水小の社会科見学と重なり、

ゆたいと木の下でお弁当



反射炉で終わりの会



「**友達ができた!**」と喜んでい
る児童もいました。

この社会科見学は、反射炉⇔江川邸⇔蛭ヶ小島⇔葦山時代劇場の歩く距離と、意外にわかりにくい道が班活動の大きな課題になります。「途中で、地元のおじいちゃんに道を教わりました(4組)」のように、迷いながらも調べたり聞いたりしながら自分たちの力でゴールを目指すことができたようです。ある学級で計画通りに場所を回れたかどうかを聞くと、**計画通りが4割、計画通りに進まなかったというのが6割**くらいでした。また、班のメンバーの意見の相違で一部が納得できないような表情で歩いていた班もありました。これらは修学旅行に向けての課題となります。きっと6年生なら課題を克服して修学旅行に生かせるでしょうね。

この社会科見学ですが、とても印象に残る班がありました。他の班が江川邸を後にして自分たちだけになっても**まったく焦っていない班**がいました。「大丈夫？」と聞くと、「計画通りです。」「順調です。」「○時○分までは江川邸です。」と力強い答え。誰もいなくなった江川邸で、じっくり見学し、お弁当を外で食べ、食べた後はまた見学しています。**誰かが急かすでもない、しかし、時間になったら仲間同士で「行こうか!」「時間だね。」と淡々と歩き始めるメンバーたち**。ゴールに着く班のほとんどが「疲れた～」と言いながら帰ってくるのに対し、その班は「やった～。ついた!」と男女一緒に笑顔でゴール。自分たちの計画を信じ、仲間と声をかけ合い、新しく見るものをじっくり味わう姿。思わず引率教員同士で「楽しんでるよね。」「豊かだなあ。」「あの自信、あの計画実行は凄い。」と感心しました。

6月29日(金)は参観日&保護者懇談会です。

参観日と懇談会へのご参加、お待ちしております。当日の授業前の昼休みに、「**統計グラフ説明会**」を開きます。例年、児童だけを対象としたものでしたが、今年度は保護者の参観も可とします。統計グラフって何だろう?と疑問を持っている保護者の方は参観してはどうでしょうか。開催時間は13:05です。第1理科室(南校舎1階東端の教室)で行います。

※4月の授業参観で授業風景の写真を撮ったり、映像撮影をしたりする保護者がいたようです。発表会ではありませんので撮影はご遠慮ください。



クイズ正解か?



寺子屋で学んでいるようです。



江川邸をバックに